

要があるのではないのでしょうか。
川口 社会生活の中で必然的に分かれてきたのかと思つたものが、あるものについては、男はこうあるべき、女はこうあるべきと社会で振り分けられた部分があることに気がつきました。

女性のための環境づくり

富田 男は外で仕事、女は家で子育てという従来の意識を変えて、これからは女性が社会進出しなければなりません。そして、子どもはみんなで育てなければいけないのです。男女共同参画は重要なキーワードです。男性の育児への参加を啓発することも大事ですが、女性が社会に出やすくする環境づくりが求められていると思います。

女性が働けば、それだけ市の税金が増えるし、市も豊かになります。人口も増えて、子育ての環境がよいとなれば、若い人たちにとって、御前崎市は魅力あるまちになるはずですよ。

川口 女性が社会進出できるようなインフラを含めた整備が進めば、みんなの意識もついてくるでしょう。

市担当 多くの女性が、出産や子育てを機に、それまでの仕事

を辞めてしまいます。御前崎市においても、30代の女性の就労人口が減つて、40代から徐々に増え始める傾向があります。一度辞めると再就職することは大変です。女性が仕事を辞めないで続けられる環境が必要とされています。

富田 男女共同参画に関する書物には、「仕事は女性の生きがい」とか格好いい言葉が書いてありますが、私はそうではないと思つています。子どもがいる人は、もつと現実的で、生きがいのために働くのではなく、子どものために働くのです。独自の女性が仕事に生きがいを持つてやつていくことは素敵なことだと思えます。しかし、結婚した人が仕事に生きがいを持つてやつていくと、どうしても子育てがおろそかになります。多くの女性は、子どもの教育費を稼ぐため、かわいい子どもにいい服を買つてあげるために働いているはずですよ。

川口 切実な問題ですね。自分は、理想論のようなことばかりで、どうしたら意識改革できるかだけを考えていました。

市担当 年金の問題も大きいですね。女性が働いて保険料を支払わなければ、制度そのものを

支えていけない現状があります。自分の老後の年金のために仕事に就きたいと考えている女性もいます。

世代を区切つた啓発活動

川口 委員をやつて、自分の中で当たり前と思つていたことが別の角度から見ると全く違うというのを知りました。男女共同参画に関わつて見えてきたものがあります。今の世の中の仕組みを当たり前のことと思つて生活している人がたくさんいるので、これからの男女共同参画社会を作つていく上では、このような人たちの意識を変えていくことが重要だと思えます。

富田 2年間委員をやつてみて具体的に何か行動を起こさなければいけないと思えました。男女共同参画は、いろいろな場面で登場してくるので、市内の各種イベントや防災訓練などのあらゆる機会に男女共同参画を啓発していくことも有効な手段ではないでしょうか。

川口 皆さんに知ってもらわないうことには、何も始まりません。市担当 身近なところに男女共同参画はたくさんあるはずですよ。富田 でも現実として、男性に



企画財政課 男女共同参画担当
増田真理子主任

育児休暇は取れないでしょうね。川口 そのあたりから意識改革しないとイケないでしょう。女性が外で働いて、男性が専ら家事をする時代が来ても不思議ではありません。おのおの世代で体に染みついたものが違いますから、世代を区切つて啓発する必要がありますかもしれないですね。市担当 ありがとうございます。これからも手を携えて男女共同参画社会の実現に向けて市民の意識啓発に努めていきたいと思います。

委員の皆さんのお話にもありました。男女共同参画の実現には、市民一人一人の意識改革が必要です。市では、『出前講座』という事で、男女共同参画の講師派遣事業を行っています。関心のある事業所、団体の皆さまに、ぜひ利用していただきたいと思えます。詳しくは、企画財政課までご連絡ください。電話 0537-1112

御前崎市男女共同参画推進市民会議事業 『スイーツ教室』 きらり輝く しあわせづくり

スイーツ男子募集！ スイーツ男子とは、言葉のとおり甘いものが好きな男性のこと。お菓子作りに興味がある人はもちろん甘いものが好きな人、地場産品を使ったスイーツ作りにチャレンジしてみませんか？

女性は、バレンタイン前にちょっと練習、日々の仕事や家事、育児から離れ、自分の趣味の時間を作りませんか？

日時 平成25年1月27日(日)14時～
会場 御前崎保健センター
料金 材料費 500円
申込み期間 12月3日(月)～21日(金)
募集人員 先着24人(御前崎市内在住の人)
申込み先 企画財政課 0537-1112